

南相馬市立原町第二中学校 学校だより

# からくさ 原

第17号

発行日：平成29年12月21日(木)

発行者：南相馬市立原町第二中学校長 伊藤 浩樹

## 【教育目標】

礼儀正しく思いやりのある生徒  
自ら学び考える生徒  
健康で体力のある生徒

## 【重点目標】

身につけた活用力を生かし、目標  
を実現しよう。 TEL 0244-22-4188

## 2学期も無事終了となります

師走の候、保護者の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。また、平素から本校教育活動に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、明日22日で、平成29年度2学期を終了することとなります。今学期も生徒の活躍はめざましく、素晴らしい学期となりました。これも、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、いつもご支援くださいます保護者の皆様のおかげと、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

2学期は、81日間という学校生活の上で最も長い学期であり、しかもたくさんの行事がありました。最大の行事はなんといっても「塔下祭」でした。一人一人が力を合わせて努力することの大切さ、苦労があったからこそ味わうことのできた充実感・満足感を、生徒達は実感できたと思います。合唱コンクールでも結果は問題ではなく、そこにたどり着く過程が大切であることを感じる事ができた行事でした。保護者の皆様にも、模擬店では大変お世話になりました。また、今年初めて開催したスポーツ大会、前日まで企画や運営、ルールなどを生徒たちで話し合い開催しました。それぞれの自主性・積極性が発揮された行事となり、開催した意義を大いに感じた大会でした。

対外的にも、新人大会等での活躍にはめざましいものがありました。サッカー部の県3位を筆頭に、ほとんどの部が県大会出場を果たし、大きな成果を上げました。吹奏楽部もアンサンブルコンテストで金管八重奏が見事県大会を果たしております。人権作文コンテストや造形秀作審査会など、生徒の活躍を数え上げればきりがありません。

3学期は、3年生には進路を決定する大切な学期です。また、1・2年生にとっても学習の総まとめの学期です。生徒一人一人にきめの細かい指導を充実させ、実り多い中学校生活を送れるよう努力していきます。1月9日の第3学期始業式に、全員が元気な姿で登校してくれることを願っています。

## 三者懇談、ありがとうございました

11月29日(水)～12月5日(火)に行われました三者懇談では、お忙しい中、学校までお出でいただき、ありがとうございました。進路相談が中心となった3年生はもちろん、1・2年生でも充実した話し合いがなされたとの報告を受けております。特に3年生には、今回の懇談をもとに、それぞれの進路に向けて、今後さらに頑張ってくれることを期待しております。

また、三者懇談では、貴重なご意見等をいただきました。いただいたご意見等をもとに、今後の中学校生活をさらに充実したものにするために努めてまいります。



## PTA給食試食会実施

12日(火)に、過日の案内通知に応募くださいました保護者の方々にお集まりいただき、給食試食会を開催しました。当日は10名弱の保護者の皆様に参加いただき、配膳、試食、後片づけまでお願いしました。メニューは「タコライス・ほうれん草サラダ・ラフランスゼリー・牛乳」でしたが、同日に開催した学校評議員会の評議員の皆さんと一緒に、会食をしていただきました。生徒が普段食べている給食の一端を知っていただく機会、「おいしい」との好評をいただきました。お忙しい時間帯でしたが、参加いただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



## 栄光をたたえて

8日に、平成29年度中学生人権作文コンテストの表彰がありました。

人権作文コンテストは、法務局、人権擁護委員会等の主催による作文コンクールであり、本校では毎年社会科で、積極的に取り組んでいる作文コンクールの一つです。

今年もたくさんの応募作品がありました。その中から3年生の小林さんの作品が、見事奨励賞を受賞いたしました。午後1時30分に福島地方法務局相馬支局より人権擁護委員の風越様にお出でいただき、校長室で小林さんへ賞状を授与していただきました。おめでとうございます。



また、10日に、鹿島区のさくらホールで行われた第45回アンサンブルコンテスト相双支部大会では、本校から混合五重奏、打楽器三重奏、金管八重奏とサクソフォーン三重奏の4グループが出場しました。それぞれ日ごろの練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露してきましたが、その中で、金管八重奏が見事金賞を受賞し、県大会への出場権を獲得することができました。生徒の移動等、大会出場に際して多大なご協力をいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



## 第2回学校評議員会を開催

12日に第2回学校評議員会を開催いたしました。今回は生徒たちの日ごろの授業をご覧いただくため、11時30分から授業参観を行いました。昼食（給食の試食）をはさんでの懇談では、本校の現状と今年度の取り組みについて、さらには、学校評価についてと、内容の濃い評議員会となりました。

懇談では、原町第二中学校の今年度の取り組みについての説明の後、評議員の皆様から現在の原町二中についてご質問、ご意見をいただきました。その中でも、日ごろの原町二中の生徒の様子や、学力の向上、さらにはいじめを含む生徒指導の課題等についても貴重なご意見をいただきました。

## 年金について学びました

20日（水）に、年金教室を行いました。当日は、日本年金機構相馬年金事務所長の宮澤様と吉田様においでいただき、クラスごとに授業を行っていただきました。3年社会科では、社会福祉関係の学習があり、その一環として今回年金についての学習を取り入れました。生徒たちも身近な問題として、真剣に話に耳を傾けていました。



## 冬休みの過ごし方について

今年の冬休みは17日間という長い休みになります。年末年始は、ご家庭でもいろいろな行事があり、大変慌ただしい時期です。学校では冬休みの過ごし方について各学級・学年で事前指導を行っておりますが、ご家庭でも次のことに十分注意して、この冬休みを有意義なものにしてほしいと願っております。

- (1) 年末年始は、子供が一人の人間として生活する時期です。したがって、家事の手伝い、礼儀作法、世の中の風習など、身につけましょう。
- (2) 休み中の生活設計をして、規則正しい生活をしましょう。
- (3) 外出する機会が多くなります。安全には心がけてください。また、不審者による被害に遭わないよう気をつけましょう。
- (4) 新しい年を迎えるにふさわしい環境を作りましょう。
- (5) 事故の場合は、学校（22-4188）や関係機関とよく連絡をとってください。
- (6) その他 …… 第3学期の始業式は1月9日（火）です。給食、そして、授業があります。